

## 1. 長崎県の令和8年産びわ生産、生育および販売概況

### (1) 生産概況 (JA 全農ながさき)

令和8年産のびわは、冬季の低温の影響で、当初は果実生育が遅れていたが、その後生育が進み、例年よりやや遅い程度となっている。露地びわの出荷量が増加見込みで、全体量は前年対比 102%となっている。

	栽培面積 (ha)	前年比 (%)	出荷量見込 (t)	前年比 (%)
ハウスびわ	21	95	188	95
露地びわ	144	87	306	107
合計	165	88	494	102

※JA 全農ながさき調べ

### (2) 販売概況

露地びわは、東京大田市場や大阪本場市場を中心とした主要市場へ、連休明けの5月7日頃から本格出荷予定。出荷量のピークは5月中旬～5月下旬の見込み。

## 2. びわ主産県の収穫量の推移 (農林水産統計)

県名	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	全国シェア (R7年)
長崎	876	853	564	697	668	31%
千葉	444	417	469	417	417	19%
香川	229	128	169	132	154	7%
鹿児島	195	189	169	159	153	7%
愛媛	176	128	165	123	139	6%
全国	2,890	2,530	2,310	2,180	2,170	

※ R5年産は寒害により露地びわが大幅に減収したため、収穫量が減少

## 3. 「なつたより」の普及面積および出荷量

	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
面積 (ha)	100	103	104	106	107
出荷量 (t)	71	73	41	98	23

※1 面積：JA 全農ながさき及び農産園芸課調べ、出荷量：JA 全農ながさき調べ

※2 R7年産から、「なつたより」の出荷規格基準の変更があり、見かけ上の出荷量が大幅に減少

R6年産まで：L玉以上を「なつたより」、M玉以下を「長崎びわ」として出荷

R7年産から：3L玉以上を「なつたより」、2L玉以下を「長崎びわ」として出荷